

「青森県子ども読書活動推進計画（第四次）」（案）に関するパブリック・コメントの結果について

1 実施期間等

令和元年10月31日～11月29日（30日間）

2 提出者数（総件数）

1者（4件）

3 区分別件数

※提出された意見等は、計画全般、5つの章、その他として整理した。

（1）計画全般	1件
（2）第1章 計画策定について	1件
（3）第2章 本県における取組と課題	2件
（4）第3章 基本方針	0件
（5）第4章 子どもの読書活動の推進方策	0件
（6）第5章 計画の評価	0件
（7）その他	0件

4 処理区分（あおもり県民政策提案実施要綱）

（1）文章修正等・・・本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの。	3件
（2）記述済み・・・既に記述済みであるもの。	0件
（3）実施段階検討・・・計画の実施段階で検討又は対応すべきもの。	0件
（4）反映困難・・・反映が困難なもの。	0件
（5）その他・・・質問や感想。施策の体系外への意見。	1件

「青森県子ども読書活動推進計画（第四次）」（案）に係るパブリック・コメントにおいて提出された意見等

区分	番号	提出された意見	処理区分	意見に対する県教育委員会の考え方
計画全般	1	本計画の改正にはおおむね賛成です。	その他	
第1章 計画策定について	2	<p>P2表 平成23年4月、平成24年4月、平成25年4月の「学習指導要領全面実施」について、新指導要領がすでに告示まで終わっているため旧指導要領の実施の記載は不要ではないでしょうか。（あるいは、新指導要領の全面実施予定時期を追加するか。）</p>	文章修正等	<p>P1～P3の「2 経緯」では、子どもの読書活動をめぐる国及び本県のこれまでの主な動向を記載しております。学習指導要領の改訂については、校種ごとに告示された年度や実施時期が違うことから、それぞれを記載することとしたものです。新学習指導要領については、現在、全ての校種が告示されていますが、幼稚園を除く各校種は今後順次実施される予定であることから、いただいた御意見を踏まえ、実施予定時期を以下のとおり追記することとします。</p> <p>「平成29年3月」の欄に「※<u>小学校は令和2年4月から、中学校は令和3年4月から全面実施（予定）</u>」</p> <p>「平成29年4月」の欄に「※<u>小学部は令和2年4月から、中学部は令和3年4月から全面実施（予定）</u>」</p> <p>「平成30年3月」の欄に「※<u>令和4年4月から年次進行で実施（予定）</u>」</p> <p>「平成31年2月」の欄に「※<u>令和4年4月から年次進行で実施（予定）</u>」</p>

「青森県子ども読書活動推進計画（第四次）」（案）に係るパブリック・コメントにおいて提出された意見等

区分	番号	提出された意見	処理区分	意見に対する県教育委員会の考え方
第2章 本県における取組と課題	3	<p>P5〔指針2-2〕の枠外 他の表現に合わせ、語尾に目標値に対する評価結果の追加をお願いします。</p> <p>現行：～5.0ポイント減っています。 変更案：～5.0ポイント減っており、令和元年度の目標値を下回っています。</p>	文章修正等	<p>いただいた御意見を踏まえ、P5〔指針2-2〕の枠外の標記を他の表現と統一し、以下のとおり追記することとします。</p> <p>ボランティアと連携している公立図書館等は、平成25年度の72.5%（29市町村）に比べ、平成29年度は67.5%（27市町村）と5.0ポイント減っており、<u>令和元年度の目標値を下回っています。</u></p> <p>同様に、P4〔指針1-1〕、P4〔指針1-2〕、P5〔指針2-1〕、P7〔指針3-1〕のそれぞれの枠外の記事にある「<u>目標値</u>」という記載を「<u>令和元年度の目標値</u>」に統一することとします。</p>
第2章 本県における取組と課題	4	<p>P12（2）第1段落 「子どもの読書活動を推進するためには、～乳幼児期からの家庭における読書活動が重要です。」とあり、読書活動推進に読書活動が重要という、鶏と卵のどちらが先かの状態となっています。</p> <p>また、第三次計画では「～乳幼児期から家庭において豊かな読書「環境」に恵まれている～」になっていましたので、以下のようにしてはいかがでしょうか。</p> <p>現行：～乳幼児期からの家庭における読書活動が重要です。 変更案：～乳幼児期からの家庭における読書環境が重要です。</p>	文章修正等	<p>P12（2）第1段落は、子どもの発達段階に視点を置いて「子どもの読書活動を推進するためには、乳幼児期からの家庭における読書活動が重要である。」という考えで記載したのですが、御意見のとおり記述の一部が重複して分かりにくいことから、以下のとおり修正することとします。</p> <p>（2）乳幼児期からの家庭での読み聞かせの浸透 子どもの読書活動を推進するためには、子どもの心の成長を促すよう乳幼児期のスキンシップや遊びを通した親子関係を作る取組や、<u>乳幼児期から家庭において読書に対する興味や関心を引き出すような取組が重要です。</u></p>